

2020年10月3日

発行：日本福祉介護情報学会（<http://jissi.jp>）
埼玉県新座市北野1-2-26
立教大学コミュニティ福祉学部
飯村研究室内 info@jissi.jp

【目次】

1. 2020年度学会運営について
2. 総会について
3. 指名理事の追加と事務局体制の変更について
4. 学会主催オンラインワークショップの開催について
5. 学会誌「福祉情報研究」について
6. 日本社会福祉学会連合に関するお知らせ
7. 学会費の徴収について
8. 事務局から

1. 2020年度学会運営について

日本福祉介護情報学会代表理事
生田 正幸（関西学院大学）

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学会大会をはじめとする学会活動の延期を余儀なくされ、会員のみなさまへのご連絡・ご案内等にも遅れが出るなど、何かとご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。

会員のみなさまにおかれましても、感染予防への対応、勤務体制や業務内容の大幅な変更、移動の制約など、多くのご苦勞やご不自由があり、いわゆる「ニュー・ノーマル（新常態）」への対応に苦慮されていることと存じます。

まだまだ警戒を緩めることはできませんが、遅ればせながら、学会としての活動の再起動を進めておりますので、以下、あらましを報告させていただきます。

まず、本年度学会研究大会については、本年6月に大谷大学（京都市）での開催を予定しておりましたが、4月15日付の学会ニュースレター（号外）でお知らせしましたように、コロナ禍のため延期とさせていただきます。その後、オンラインで開催した本年度第一回理事会（8月30日）において、今後の研究大会開催について協議し、対面での開催が、会場確保などの制約により当面見通しがたかないため、来年（2021年）3月まで開催を再度延期し、代わりにオンラインによるワークショップの開催などを企画することとなりました。

これにともない、本来であれば6月の研究大会の際に開催を予定していた学会総会については、今回のニュースレターとともに議題及び関係資料を会員各位に送付し、ご質問やご意見、審議事項

への諾否をメールでお寄せいただく形式により開催させていただくことが、理事会において決定されました。

また、本年度の学会費についても協議し、本年度の学会活動状況及び学会財政状況等を踏まえ、例年の半額を徴収させていただくこととしました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、当学会の活動も様々な制約を受けておりますが、対応に努めておりますので、今しばらくご容赦くださいますようお願い申し上げます。

2. 総会について

日本福祉介護情報学会代表理事
生田 正幸（関西学院大学）

例年、学会研究大会の際に、学会総会を開催してきましたが、上でもお伝えしましたように、研究大会を対面方式で開催することが当面困難であるため、2020年度については、やむを得ず書面による関係資料配布とメールによる各議案に対するご質問やご意見、諾否の受付を行う方式に代えさせていただきます。

今回のニュースレターに同封した日本福祉介護情報学会2020年度総会資料をご覧になり「報告事項」「審議事項」「その他」について、ご質問やご意見がおりになる場合は、ご所属とお名前を明記の上、sokai2020@jissi.jpまでメールにてお寄せください。なお、ご所属とお名前の記載がないメール、会員以外の方からのメールについては、お取り扱いできかねますので、ご了承ください。

また、「審議事項1. 2019年度事業報告・決算について」「審議事項2. 2020年度事業計画・予算について」について、承認できないとの意向をお持ちの方は、同様に、ご所属とお名前を明記の上、どの審議事項について了承できないかを、sokai2020@jissi.jpまでメールにてお送りください。なお、ご所属とお名前の記載がないメール、会員以外の方からのメールについては、お取り扱いできかねます。

※ 承認の場合は、メールを送信いただく必要はありません。

2020年10月20日（火）正午を上記のメールの締め切りとし、いただいたご意見・ご質問、了承できない旨の回答状況等については、匿名化した上で、学会メーリングリスト及び学会ニュースレターにて報告させていただきます。

3. 指名理事の追加と事務局体制の変更について

日本福祉介護情報学会代表理事
生田 正幸（関西学院大学）

当学会の運営に携わる理事については、会則第15条（役員の選出）に「2)理事は、正会員、法人会員の代表者の中から、正会員、法人会員の代表者の互選により選出する。但し、若干名の非選出理事を代表理事が推薦し、理事会で決定することができる。」と定められています。

現在、当学会理事会は（50音順：敬称略）、飯村史恵（立教大学）、生田正幸（関西学院大学）、小川晃子（岩手県立大学）、須永誠（東京都社会福祉協議会）、高橋紘士（東京通信大学）、林恭裕（社会福祉法人愛和福祉会）、村井祐一（田園調布大学）の7名で構成されていますが、運営体

制強化のため、新たな理事として大原ゆい氏（大谷大学）に加わっていただくことを理事会に提案し、2020年9月1日付で理事への就任が承認されました。

また、当学会の事務局は、現在、事務局担当理事である飯村理事の研究室で労を担っていただいておりますが、永年にわたりご負担が集中している状況を改めるため、大原理事を事務局担当理事として追加するとともに、事務局業務について、経過措置をとりながら、順次、大谷大学大原研究室へ移行していくことが承認されました。

これにともない、まず学会紀要の編集・発行、ニュースレターの編集・発行に関する業務の担当を大原理事に移しますが、会員管理・会費徴収・問合せへの対応については、引き続き飯村理事が担当することになり、本年度中を目途に、大原研究室における体制整備と事務局業務の引き継ぎを進める方針です。

また、学会及び事務局の所在地に関する規程の整備、学会振込口座の整備など業務効率化のための取り組みも進め、9月19日にメール持ち回りにて開催した第二回理事会において、日本福祉介護情報学会会則第17条（事務局）及び第31条（施行細則）の規程を踏まえ、「事務局及び学会の所在地に関する規定」（下記）の制定が了承され、併せて「学会事務局の所在地」を、2020年9月1日以降、大谷大学 大原ゆい研究室（京都市北区小山上総町）とすることも了承されました。

これまで、当学会の規程には、学会及び事務局の所在地に関する規定がなく、銀行口座や郵便振替口座の開設など、最近の公的な手続きの要件を満たせていなかったため書面上の対処を行ったものです。

○事務局及び学会の所在地に関する規定

第1条（目的）

本規程は、会則第31条「細則は理事会の議決を経て別に定める」に基づき、当学会事務局及び当学会の所在地に関する事項を定めることを目的とする。

第2条（事務局の所在地）

会則17条に定める当学会事務局の所在地は、理事会の議を経て定める。

第3条（学会の所在地）

当学会の所在地は、会則17条に定める事務局の所在地とする。

第4条（規程の運用）

この規程に定めのない事項については、理事会が決定する。

付則

この規則は、2020年9月1日より施行する。

事務局業務の移行は、会員みなさまにご迷惑やご負担をかけないよう順次進め、手続きなどについては、これまでと同様、info@jissi.jp にて承りますが、ご不便などおかけすることもあるかと思っておりますので、よろしくご理解下さいますようお願い申し上げます。

4. 学会主催オンラインワークショップの開催について

日本福祉介護情報学会理事
大原 ゆい（大谷大学）

みなさまご存知の通り、福祉・介護現場におけるコロナ禍への対応が、非常に厳しい状況の中で日夜繰り広げられています。欧米では、要介護高齢者の感染拡大・死亡率の高さなどが大きな問題

になっていますが、わが国においては、高齢者介護現場の尽力が、総体としての感染率などを抑制する結果につながっているように思われます。しかし、その実情は、感染予防に最大限の注意を払わざるを得ない介護現場の実情とも相まって、外部と十分共有されておらず、取り組みのあり方や展望などに関する情報発信も不足しているようです。

当学会は、福祉・介護に関する情報の活用をテーマのひとつとしており、こうした状況での役割として、微力ではありますが、情報共有と情報発信のための機会を設けたいと考え、「介護現場は新型コロナウイルス対策にどう向きあっているのか -利用者と実践者のためのオンライン情報共有-」（仮題）と題したオンラインワークショップを、関係期間・団体のご協力を得て、開催させていただくことにしました。

以下、ワークショップの概略ですが、現在、調整中のため、まずは、仮企画として案内申し上げ、詳しい開催要項は、10月下旬頃までに改めてお届けする予定です。

* 日本福祉介護情報学会オンラインワークショップ開催企画 *

○開催趣旨

新型コロナウイルス感染症の広がり、介護事業所、利用者の双方にきわめて深刻な困難をもたらしています。医療機関と同様に高齢者入所施設や居宅サービスにおいても感染者・死亡者、集団感染の発生が少なからず報告されており、「介護崩壊」の危機に直面している地域や事業所もあります。

ケアを行う場面では、食事や入浴介助の際など接近や接触を避けることができず、丁寧なコミュニケーションも不可欠であるなど、「密」を回避すること事態が困難という状況にさらされています。介護事業所と職員は「感染予防」と「生活支援」の板挟みになりながら、利用者に日々向き合い、利用者は、高齢であり基礎疾患を持つことも多いため、更なるリスクにさらされています。特に、居宅サービスの現場においては、家庭という場での取り組みゆえの難しさやリスクの大きさが、深刻な問題になっています。

今回のワークショップでは、コロナ禍における介護現場や地域の取り組みを、感染予防に大きな力を発揮するオンライン会議室システムを使うことでライブに情報共有し、介護現場と地域における新型コロナウイルス感染症対策への取り組みの現状と今後の展望について情報発信の一助になりたいと考えています。

○テーマ（仮題）

介護現場は新型コロナウイルス対策にどう向きあっているのか
- 利用者と実践者のためのオンライン情報共有と情報発信 -

○構成（調整中）

ワークショップでは、キーノートスピーチとして、介護現場におけるコロナ対応の現状を講演いただいた上で、実際に介護現場で支援に携わる数名のスピーカーより以下の内容で情報提供いただき共有を進める予定です。

- ・ 情報発信ツールを活用した介護施設での家族との交流事例
- ・ 情報端末を活用した介護スタッフの支援スタイルの変化
- ・ 介護施設が中心となり地域を巻き込んだ新型コロナ対策の取り組み
- ・ 複数の介護施設の連携による感染クラスターへの対応事例 など

○開催日程

2020年11月28日（土）14時～16時

○開催方法

オンライン開催（Zoomウェビナーを利用します。）

○参加費

- ・日本福祉介護情報学会会員：無料
- ・非会員（参加協力費）¥500円

5. 学会誌「福祉情報研究」について

日本福祉介護情報学会副代表理事
林 恭 裕（愛和福社会）

福祉情報研究第16号の編集について（案）

（構成）

- ・投稿論文（最低2本）
- ・シリーズ社会福祉協議会と情報化
- ・寄稿論文（依頼先については編集会議で検討）
- ・その他

札幌市内の特別養護老人ホームの情報システム（今年の5月に改築にともなってコニカミノルタケアソリューションのシステムを導入した事例）を取材したもの（林が取材することで）
（紀要の締め切り）

10月末⇒12月末

（紀要の発行月）

5月末

6. 日本社会福祉系学会連合に関するお知らせ

日本福祉介護情報学会理事・日本社会福祉系学会連合担当
小川 晃子（岩手県立大学）

既報ですが、3月7日に予定されていた日本社会福祉系学会連合主催の2019年度公開研究会はコロナ感染拡大防止のために中止となりました。2020年度は学会連合と日本学術会議の共催によるシンポジウムまたは公開研究会が開催される予定ですが、開催の可否は今後の感染状況に応じて決定となります。

総会は6月に書面により開催されました。その結果は学会連合のサイトをご覧ください。その中にも記されておりますが、任期満了に伴い役員が交代となりました。これにより、当学会選出の小川の運営委員の任期は満了となりましたが、学会連合に関する担当理事として、今後も学会員への情報提供等を担わせていただきます。引き続きよろしくお願い申し上げます。

7. 学会費の徴収について

日本福祉介護情報学会理事
飯村 史恵 (立教大学)

今年度は、COVID-19の影響を受け、上半期の学会活動が十分に行えなかったこと等を勘案し、学会の年会費を正会員・学生会員共に半額とすることを、2020年8月30日に開催した理事会において決定いたしました。

本号に同封して、本年度会費等の請求書類をお送りいたしましたので、早めのご入金をお願いいたします。なお、これに伴い「領収書」が必要な方は、学会事務局あてにメール (info@jissi.jp) でご一報ください。今回の送付先あてに郵送いたします。

6. 事務局から

日本福祉介護情報学会理事・事務局
飯村 史恵 (立教大学)

昨年度年末から、予定していた理事会開催を見送る、学会誌やニュースレター発行の延期など、学会運営も停滞せざるを得ない状況に陥ってしまいました。皆さまにはご迷惑をおかけすることになり、心よりお詫び申し上げます。

なお例年のことですが、年度末・年度初めで、ご所属等に変更が生じている会員におかれましては、事務局あてにメールでお知らせください。

ニュースでお知らせいたしました通り、本理事会も新たな理事を迎え、体制整備を図っております。当面続くと想定されるWithコロナの時代にあって、学会のあり方が問われていると思われまます。会員の皆さまにおかれましては、どうぞご自愛の上お過ごしください。

※

日本福祉介護情報学会理事・事務局
大原 ゆい (大谷大学)

この度、2020年9月1日付けで、新たに学会理事の役割をお引き受けすることとなりました。事務局業務につきましては、学会活動が滞ることのないよう、スムーズに引き継いでいきたいと考えております。どうぞよろしくごお願い申し上げます。

※

■ 会員加入状況 (2020年8月31日現在)

正会員 97名 / 学生会員 10名 / 名誉会員 1名